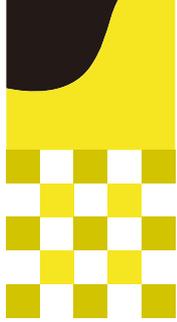




# くまもと景観賞 2023

熊本県



くまもと景観賞 審査委員長 吉村 尚子

## 第35回

## くまもと景観賞の審査を終えて

本年度の「令和5年度第35回くまもと景観賞」には35件の応募をいただきました。心から御礼申し上げます。毎年頭を悩ませながら選考に臨んでいますが、今年は例年より審査委員の方々から漏れるため息が多く聞こえてきたように思います。

「緑と水の景観賞」を受賞された八代市の『日光(にちこう)の棚田』の推薦者は、その景観を写真に残しながら地域住民の活動を支援している方でした。景観を守りつくるのは当事者や関係者だけでなく、さまざまな関わり方があることに気づきました。

今年は令和元年以来4年ぶりに、「『地域住民と野焼き支援ボランティアが守る『阿蘇の草原』』が大賞「くまもと景観賞」に選ばれました。阿蘇の景観は、草地－森林－集落－田畑の土地利用、治水・利水システム、多様な信仰や伝承、野焼き・放牧・採草の管理システムに基づく人々の営みによって守られてきました。千年以上の時を経て、現在150以上の牧野(ぼくや)組合によって引き継がれていることは、まさに奇跡です。現地で丁寧に説明していただいた後に眺めた景観は、それまでとは全く違って見えました。目に見えるものと同じくらい、またはそれ以上に、背景にある素晴らしい歴史・豊かな文化、そしてそれを学び、生かし、受け継いでいこうとする方々の存在が重要です。今回受賞された皆様には、景観の背景にある大切なことをさらに多くの方に発信していただくこと、そして、他の地域で活動されている方々との情報共有、交流の機会をつくっていただくことをお願いしたいと思います。

さて、伊東龍一委員と私・吉村は12年間にわたり「くまもと景観賞」の審査委員を務め、今年度末で任期を終了します。こんなにも長い期間、景観の審査に関わらせていただきましたが、「景観って何ですか?」と問われても、まだうまく説明できません。しかしそれを学び、考え、問い続けることで、私の人生はより豊かになったように思います。

令和6年元日に発生した能登半島地震では、多くの人命が奪われ、大切な暮らし、重要な建造物等に大きな被害をもたらしました。熊本地震からの復興も続いています。受け継がれてきた地域の文化や人と人の交流・連携が、復旧・復興、新しい創造の力となることを信じています。

令和5年度(2023年度)

## 第35回くまもと景観賞受賞作品一覧

### ■ くまもと景観賞

#### ● 地域住民と野焼き支援ボランティアが守る「阿蘇の草原」

所 在／阿蘇市小里656-1

施主等／公益財団法人阿蘇グリーンストック 野焼き支援ボランティアの会

### ■ 部門賞 [地域景観賞]

#### ● Shinsekai 下通GATE

所 在／熊本市中央区手取本町5-1

施主等／三陽株式会社

#### ● 八代市庁舎

所 在／八代市松江城町1-25

施主等／八代市

#### ● 青蓮寺阿弥陀堂及び青蓮寺古塔碑群

所 在／球磨郡多良木町大字黒肥地3992

施主等／多良木町・宗教法人青蓮寺

### ■ 奨励賞

#### ● ゆずの木 ねむの木 みずたまの木

所 在／上益城郡山都町尾野尻819-2

施主等／ゆずの木 ねむの木 みずたまの木 小坂 寛

#### ● 流水型ダムが彩る立野峡谷

所 在／阿蘇郡南阿蘇村立野

施主等／国土交通省九州地方整備局立野ダム工事事務所

### ■ 特別賞

該当なし

### ■ 部門賞 [緑と水の景観賞]

#### ● 日光の棚田

所 在／八代市坂本町鮎俣

施主等／日光棚田活性会

#### ● 産山村の扇棚田

所 在／阿蘇郡産山村大字山鹿2621-8

施主等／佐藤 高弘

### ■ 部門賞 [広告景観賞]

該当なし

# 令和5年度(2023年度)第35回くまもと景観賞

## 1 表彰対象

熊本県内において、次に掲げる景観形成に係る取り組みで、地域の良好な景観形成に大きく貢献している個人若しくは団体

- ①地域の歴史、生活文化、自然などを活用した景観
- ②地域住民、企業、行政それぞれの参加と協力で創出された景観
- ③地域に潤いと安らぎを与える景観
- ④地域に新たな魅力をもたらす景観
- ⑤その他優れた景観形成に寄与しているもの

## 2 賞

- (1)くまもと景観賞 県土の景観形成に顕著な功績のあるもの
- (2)部門賞
  - ①地域景観賞 地域の景観形成に功績のあるもの
  - ②緑と水の景観賞 緑と水の景観形成に功績のあるもの
  - ③広告景観賞 広告景観の向上に功績のあるもの
- (3)奨励賞 景観の形成や向上に貢献しているもの
- (4)特別賞 長年にわたり良好な景観の維持・向上が図られ、県土の景観形成に特に顕著な功績があるもの

## 3 選考過程

|          |                         |
|----------|-------------------------|
| 第1回審査委員会 | 令和5年6月5日                |
| 募集期間     | 令和5年7月13日～8月25日         |
| 第2回審査委員会 | 令和5年9月29日               |
| 現地審査     | 令和5年11月13日、11月27日、12月5日 |
| 最終審査委員会  | 令和5年12月5日               |
| 表彰式      | 令和6年3月6日                |
| 応募総数     | 35点                     |

## 4 審査委員

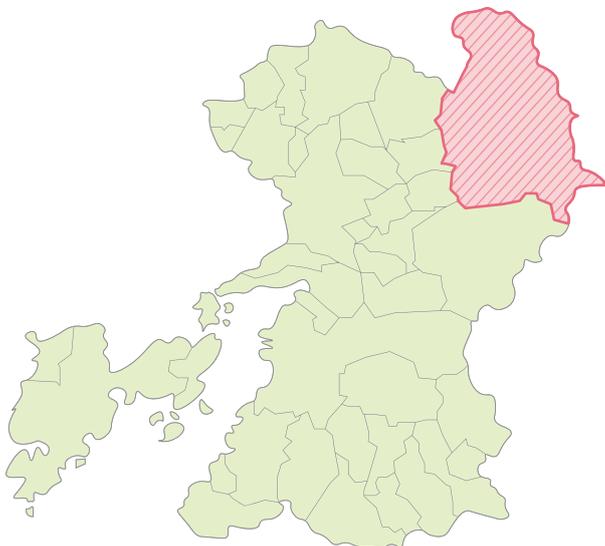
|       |       |   |
|-------|-------|---|
| 審査委員長 | 吉村 尚子 | 株式会社 風土&フードデザインYOSHIMURA<br>代表取締役/プランナー |
| 審査委員  | 伊東 龍一 | 熊本大学名誉教授                                |
|       | 太田 リカ | 空間デザイナー、グラフィックデザイナー                     |
|       | 金子 好雄 | 熊本県文化懇話会会員<br>NPO法人白川流域リバーネットワーク 代表理事   |
|       | 星野 裕司 | 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 教授               |
|       | 丸山 幸  | 株式会社 大揮環境計画事務所 代表取締役                    |

## 5 主催

熊本県

## 6 後援

(公社)熊本県建築士会、(一社)熊本県建設業協会、(一社)熊本県建築士事務所協会、  
(公社)熊本県緑化推進委員会、(一社)熊本県造園建設業協会、熊本県樹芸農業協同組合、  
熊本県花き園芸農業協同組合、熊本県広告美術協同組合、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、  
テレビ熊本、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本、くまもと緑・景観協働機構



阿蘇の草原は、文献によれば少なくとも1000年以上、土壌中から見つかっているススキ属型の微化石(プラントオパール)からの推定では、1.3万年程前から野焼きが行われていた可能性がある。このような草原は国内では見られず、現在約150km<sup>2</sup>の半自然草原は国内最大である。野焼きを行わない自然草原は年間降水量が3000mmある阿蘇地域では、草原はすぐに木本に遷移してしまう。つまり、採草、放牧、野焼きを毎年継続して行わなければ阿蘇の草原は維持できない。元来地域住民の生活や生業と不可分な野焼き活動は、現在、県内外の多くの支援ボランティアが地域住民を支援することでなんとか維持されている。

自然と人との協働によって維持されてきた阿蘇の半自然草原は、生物多様性の保全や景観維持に不可欠であり、草原保全活動の継続と、より一層の広がりを持つことを祈念し、熊本を代表する景観保全活動と文化継承活動を応援したい。

(審査委員 金子 好雄)

部門賞 [地域景観賞]

Shinsekai 下通GATE



撮影:Nacasa & Partners Inc.



2020年2月末に惜しまれながら閉店した熊本パルコが、下通りGATEとして生まれ変わった。

熊本市が進める「まちなか再生プロジェクト」の一環である。このプロジェクトは、老朽建築物の建て替えを促進するため、容積率の緩和、高さ基準の特例承認、財政支援を行うものである。

「まちの風景と記憶をつなぐ」をコンセプトとした下通りGATEは、容積率(600%)も高さ(海拔55m)も基準内での開発であり、量ではなく質を、新たに熊本の街へ加えてくれた。

周りの街並みを写し込むプレーンな外装や、熊本ゆかりの素材をふんだんに使った内装も素晴らしいが、景観的なクライマックスは、ホテルのロビーと一体化した3階のテラスであろう。

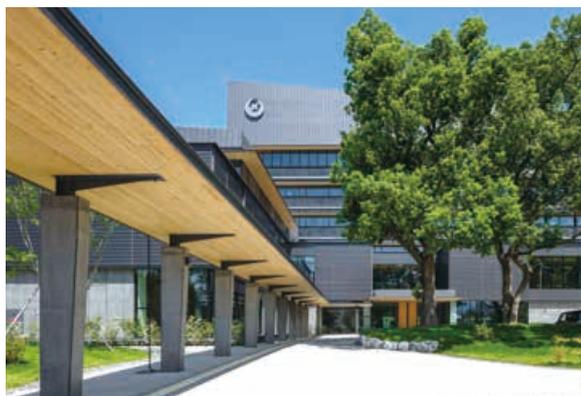
豊かに自由に過ごせるテラスからは、熊本を代表するお城と通町筋の景観を新たな視点から体験させてくれる。

(審査委員 星野 裕司)



部門賞 [地域景観賞]

## 八代市庁舎



かつての八代城内に位置することから素材や色調など周辺を意識した景観形成となっており、建物内外問わず、居心地良い光と風を感じることのできる空間である。

評価に繋がった点は、隣接する八代城跡石垣との連続性に配慮した外構、「八代のにわ」と称した憩いの場となるゆとりある散策路、八代の山々の眺望景観に呼応し、傾斜にも配慮した屋根などが挙げられる。また、敷地内から出てきた石垣を土留や景石として有効的に活用した点や、旧庁舎から息づいている既存樹木をいくつも活用した点など、次世代への土地の記憶の継承にも取り組んだ点が高評を得ていた。

評価の視点として、地域住民の関与が挙げられるが、この点においても営業時間外の夜間や休日の利用も可能としたスペースが順調に機能しており、「まちに開かれた庁舎」として市民を迎え入れることにも成功している。

(審査委員 太田 リカ)



部門賞 [地域景観賞]

## 青蓮寺阿弥陀堂及び青蓮寺古塔碑群



青蓮寺は相良氏の嫡流・多良木相良家の頼宗が、永仁3年(1295)に同氏の祖・頼景の廟を建てた地にあり、草創は同6年(1298)に頼景の後室・青蓮尼の位牌所を建てたことに遡る。阿弥陀堂(国重文)内に安置される阿弥陀三尊像(国重文)は廟を建てたという永仁3年の銘をもつ。堂の後方斜面には「青蓮寺古塔碑群」(県史跡)があり、その中の壇上積基壇の上には多良木相良家八代の墓標と伝わる五輪塔が建つ。

今回の調査で、基壇も技法等から鎌倉時代後期、廟所建設時につくられた可能性が高いと判明した。これによって、阿弥陀三尊像、基壇・五輪塔は、ともに多良木相良家の廟所に関連するもの、阿弥陀堂も廟所の性格を継承する遺構で、これらと一直線上の位置にある相良氏居館跡も併せて一連の歴史的景観となった。地道な調査に敬意を表したい。

(審査委員 伊東 龍一)





## 部門賞 [緑と水の景観賞] 日光の棚田



道の駅坂本から険しい坂道を1時間ほど登ってなんとか辿り着く。標高420m、広さ約2.0ha、地名の通り、穏やかな日に照らされた、小さな棚田である。戦国時代から江戸時代中期に開墾されたものらしい。

しかし現在は、ボランティアの力を借りながら収穫は少ないが、田植えや稲刈り、また、蕎麦作りなど活気づいてきた。良い景観の一つとして、自然と人間が協働した成果というものが挙げられるだろう。

近年ヨーロッパでは、環境配慮型農業の一つとして空石積みが再注目されているが、「六方積み」と呼ばれる石積み技法を継承しながら、丁寧に構築・維持されてきた日光の石積みは、自然と人間が長い時間をかけて協働してきた成果を美しく私たちへ伝えてくれている。

この景観が、また多くの人を巻き込みながら守られていくことを切に願っている。

(審査委員 星野 裕司)





## 部門賞 [緑と水の景観賞] 産山村の扇棚田



日本の棚田百選、文化庁の重要文化的景観にも選定されている扇棚田は、山あいの浸食された地形を活かして開墾された土地で、豊かな自然と人々の暮らし、歴史の中で形成された優れた農村景観である。

棚田では高品質の米づくりが行われ、上質な湧水と美しい景観から生まれた特別なお米として高い評価を得ている。また、棚田を取り囲む丘陵では放牧や椎茸の原木栽培などが行われ、放牧牛により形成された丘陵の小道「牛道(うしみち)」は、地域の特色を示す添景となっている。

扇棚田一帯は、地域の生業と良好な景観形成が両立した理想的な存在といえる。また、棚田への導水路の維持管理や除草などは、地元集落の住民により行われており、地域によって支えられている点にも感銘を受けた。

先人の英知と努力、それを引き継ぐ住民の心意気で維持されている景観が、地域の貴重な財産として愛され、後世に守り継がれていくことを願っている。

(審査委員 丸山 幸)





奨励賞

## ゆずの木 ねむの木 みずたまの木



山都町の山奥にある、阿蘇五岳の絶景が望めるカフェである。オーナー自身がかつて「この絶景を見ながらコーヒーが飲みたい」と思った。同じ思いをこの多くの方に味わっていただきたいと考えて、13年前にクヌギ林だったこの場所に自らこのカフェを建てたという。

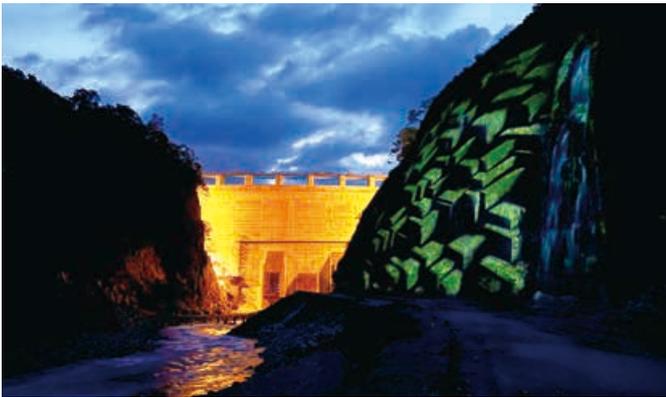
急斜面の林であった敷地はほぼそのままである。建物は平屋で、3.6m×12.7mの住居棟と4m×10.9mのカフェ棟からなり、両者は長辺側を1間幅の廊下で接続しているが、さらに長辺方向に1間ズラして、廊下の端に入り口を設ける。カフェ棟は透明なボックスで、室内に立つ木造の骨組みが見えて周辺の林に溶け込んでいる。屋外にも3か所に気持ちの良い木製のテラス席をつくる。デザイナーの奥様によるカフェのロゴも良い。景観づくりの試みとしてたいへん好ましい。

(審査委員 伊東 龍一)



奨励賞

## 流水型ダムが彩る立野峡谷



蹴裂き伝説で知られる立野峡谷は、数十万年前からの阿蘇火山活動による陥没地形の阿蘇カルデラからの西端出口に位置し、カルデラ内の降雨水と断層活動や白川、黒川の浸食活動により形成されたジオサイトである。また、白川左岸側に落ち込んでいる天然記念物北向谷原始林を擁する自然環境豊かな景勝地でもある。

立野ダムは、この立野峡谷の狭窄部に建造された普段水を貯めない治水専用の穴開き（流水型）ダムである。右岸側には数度にわたる立野溶岩流を主とした柱状節理等が見られ、ダムという巨大な人造構造物と、阿蘇山と白川が創造した自然物が調和した峡谷景観を創造しようとした意図と、細部にまでこだわったデザイン、自然に近い溪流を再現しようとした工夫、ダム完成後も峡谷の上下流で人が間近で立野峡谷のジオサイトと豊かな自然を楽しめる点を高く評価したい。

(審査委員 金子 好雄)

# くまもと景観賞 受賞作品一覧

- 10 10回記念大賞受賞作品(平成9年) ★ くまもと景観賞受賞作品  
20 20回記念大賞受賞作品(平成19年)  
30 30回記念大賞受賞作品(平成30年)

## 第1回受賞 昭和63年/応募数77点

- ★ 1 熊本流通団地第1期  
熊本市南区流通団地
- ★ 2 鉄砲小路  
菊池郡菊陽町
- 3 (株)再春館製薬所阿蘇工場  
阿蘇郡西原村
- 4 アーバン21・アーバン銀座・銀座プラザ・銀座プラザII  
熊本市中央区下通
- 5 SAKURAI SQUARE+ANGLE  
熊本市中央区水前寺
- 6 プールズコート  
熊本市中央区新市街
- 10 7 (有)岩崎産業白旗採石所  
上益城郡甲佐町

## 第2回受賞 平成元年/応募数102点

- ★ 8 三和コンクリート工業(株)熊本工場  
熊本市東区御領
- ★ 9 シャワー通り  
熊本市中央区下通
- ★ 10 三角西港  
宇城市三角町
- 11 COSMOPIA AKITSU  
熊本市東区秋津町
- 12 パークビル  
熊本市中央区水前寺公園
- 13 NTT桜町ビル広場  
熊本市中央区桜町
- 14 裏川水際緑地公園  
玉名市高瀬地先
- 15 緑と水のプロナード  
八代市本町

## 第3回受賞 平成2年/応募数90点

- ★ 16 浮島周辺及び下六嘉湧水地区  
上益城郡嘉島町
- 17 松橋町営築切団地  
宇城市松橋町
- 18 本町緑地  
八代市本町
- 19 (株)アライカーボン八代工場  
八代市新港
- 20 八代市営淵ノ本団地  
八代市東陽町
- 21 モニュメント(NEW MOON)のある村山公園  
人吉市城本町
- 22 天草市営鬼塚団地  
天草市牛深町
- 23 NTT花畑ビル  
熊本市中央区花畑町
- 24 味噌醤油資料館  
菊池郡菊陽町
- 25 玉名市立小天東小学校  
玉名市天水町
- 26 山鹿灯笼の店なかしま  
山鹿市山鹿
- 27 S・PORT 斎藤自動車  
合志市須屋
- 28 湯前駅レールウイング  
球磨郡湯前町

## 第4回受賞 平成3年/応募数113点

- 10 ★ 29 八代市立博物館 未来の森ミュージアム  
八代市西松江城町
- 10 ★ 30 九州森紙業(株)熊本事業所  
熊本市北区植木町
- 31 通町商店街  
八代市通町
- 32 神楽苑  
阿蘇市波野
- 33 湯の香橋  
葦北郡芦北町
- 34 熊本日産モーター(株)PARAISO  
熊本市東区御領
- 35 (株)同仁化学研究所  
上益城郡益城町
- 36 北荒神町住宅  
八代市西松江城町
- 37 四季彩堂  
山鹿市鹿本町

## 第5回受賞 平成4年/応募数161点

- ★ 38 小国町立西里小学校  
阿蘇郡小国町
- ★ 39 梅の木轟公園吊橋  
八代市泉町
- 40 セコムHDセンター阿蘇  
阿蘇市竹原
- 41 アークホテル熊本  
熊本市中央区城東町
- 42 並木坂  
熊本市中央区上通町
- 43 大江市民センター界限  
熊本市中央区大江
- 44 八千代座界限  
山鹿市山鹿
- 45 悠木の里モニュメントG3の木  
阿蘇郡小国町

## 第6回受賞 平成5年/応募数92点

- ★ 46 人吉城多門櫓・角櫓・長堀  
人吉市麓町
- 47 船場橋界限  
宇土市船場町
- 48 九州電力(株)熊本支店前緑地  
熊本市中央区水前寺
- 49 緑陽ハイツ  
菊池郡菊陽町
- 50 黒川温泉観光旅館協同組合事務所  
阿蘇郡南小国町
- 51 ガラスステーション  
阿蘇郡小国町
- 52 卑弥呼  
山鹿市鹿本町

## 第7回受賞 平成6年/応募数107点

- ★ 53 八代市東陽石匠館  
八代市東陽町
- ★ 54 清和文楽邑  
上益城郡山都町
- 55 不知火町松合界限  
宇城市不知火町
- 56 上田金物店  
菊池市隈府上町

第8回受賞 平成7年/応募数127点

- 10 ★ 57 坂本善三美術館  
阿蘇郡小国町
- ★ 58 八代広域行政事務組合消防本部庁舎  
八代市大村町
- 59 京町本丁漱石記念緑道  
熊本市中央区京町本丁
- 60 定府の笹垣  
宇土市定府町
- 61 荒尾市宮崎兄弟の生家施設  
荒尾市荒尾
- 62 緒方家  
八代市泉町
- 63 馬見原橋  
上益城郡山都町

第9回受賞 平成8年/応募数122点

- 10 ★ 64 水俣メモリアル  
水俣市明神町
- 65 夏目漱石内坪井旧居  
熊本市中央区内坪井町
- 66 徳富蘇峰・蘆花生家  
水俣市浜町
- 67 社会福祉法人慈愛園ノーマンホーム  
熊本市中央区神水
- 30 68 通潤酒蔵  
上益城郡山都町
- 69 栗川うちわ工房  
山鹿市鹿本町
- 70 杖立橋+Pホール  
阿蘇郡小国町

第10回受賞 平成9年/応募数156点

- 71 ふれあいセンターいずみ  
八代市泉町
- 72 茶北町庁舎  
天草郡茶北町
- 73 ギャラリー蔵  
玉名郡和水町
- 74 銀杏北通り・銀杏中通り  
熊本市中央区花畑町
- 75 うしぶか海彩館  
天草市牛深町

第11回受賞 平成10年/応募数118点

- 20 ★ 76 牛深ハイヤ大橋  
天草市牛深町
- 77 荒瀬ダムポートハウス  
八代市坂本町
- 78 上通アーケード  
熊本市中央区上通町
- 79 満願寺窯工房「楽風」  
阿蘇郡小国町
- 80 湯の鶴旅館  
水俣市湯出
- 81 鴨川河畔公園  
菊池市七城町
- 82 小崎地区棚田  
下益城郡美里町

第12回受賞 平成11年/応募数96点

- 83 水辺の散歩道  
八代郡水川町
- 84 鮎の瀬大橋  
上益城郡山都町
- 85 上田家  
天草市天草町
- 86 日光の棚田  
八代市坂本町
- 87 不知火文化プラザ  
宇城市不知火町
- 88 文林堂本店  
熊本市中央区新町

第13回受賞 平成12年/応募数92点

- 89 みちくさ小径  
玉名郡玉東町
- 90 波野小学校  
阿蘇市波野
- 91 木庭邸  
山鹿市山鹿

第14回受賞 平成13年/応募数94点

- ★ 92 松合の町並み  
宇城市不知火町
- 93 まちづくり情報銀行及びまちづくり酒屋  
八代郡水川町
- 94 小袖餅本舗支店  
宇土市三拾町
- 95 寒川の棚田  
水俣市久木野
- 96 わが輩通りサイン  
熊本市中央区上熊本～広町

第15回受賞 平成14年/応募数57点

- ★ 97 五木村役場庁舎  
球磨郡五木村
- 98 つなぎ美術館サイン  
葦北郡津奈木町

第16回受賞 平成15年/応募数89点

- 99 池田質屋  
山鹿市山鹿
- 100 大井手川水路  
上益城郡甲佐町
- 101 尾田の池遊水公園  
玉名市天水町

第17回受賞 平成16年/応募数74点

- 102 阿蘇一の宮門前町商店街(水基巡りの道)  
阿蘇市一の宮町宮地
- 103 サントリー(株)九州熊本工場  
上益城郡嘉島町
- 20 104 松木運輸(株)  
八代市新港

第18回受賞 平成17年/応募数92点

- ★ 105 甲佐町役場  
上益城郡甲佐町
- 106 アイシン九州(株)  
熊本市南区城南町
- 107 黒川温泉の風景  
阿蘇郡南小国町
- 30 108 水前寺江津湖公園(広木地区)  
熊本市東区広木町

第19回受賞 平成18年/応募数95点

- 109 熊本県こども総合療育センター  
宇城市松橋町
- 110 干拓地の風景  
～玉名市の旧潮受け堤防の～  
玉名市大浜町～横島町
- 111 菊池川のハゼ並木  
玉名市藪根木～小浜地先
- 112 秋津川河川公園  
上益城郡益城町

第20回受賞 平成19年/応募数95点

- 113 あんずの丘(みどり団地)  
山鹿市菊鹿町下永野
- 114 西の久保公園  
天草市本渡町本戸馬場
- 115 赤星集落～水路のある風景～  
菊池市赤星
- 116 熊本学園大学14号館モザイク壁画「蝶」  
熊本市中央区大江
- 117 城下町旧町名板(新町地区)  
熊本市中央区新町

第21回受賞 平成20年/応募数88点

- ★ 118 旧宿場町「馬見原」  
上益城郡山都町
- 119 舞鳴文殊堂界限  
宇城市小川町
- 120 国指定史跡「豊前街道南関御茶屋跡」  
及び周辺の旧豊前街道  
玉名郡南関町
- 121 旅館 金波楼  
八代市日奈久
- 122 番所の棚田  
山鹿市菊鹿町
- 123 八代緑の回廊線  
八代市鷹辻町ほか
- 124 元気の森公園  
合志市幾久富

第22回受賞 平成21年/応募数82点

- ★ 125 旧薩摩街道沿い佐敷地区及び  
芦北町薩摩街道佐敷宿交流館  
葦北郡芦北町
- 126 国指定重要文化財太田家住宅  
球磨郡多良木町
- 127 将軍木と松灘子御能場界限  
菊池市隈府

第23回受賞 平成22年／応募数61点

- ★ 128 竹迫城跡公園  
合志市上庄
- 129 渡鹿杜宅  
熊本市中央区渡鹿
- 130 人吉駅前広場  
人吉市中青井町
- 131 山鹿市豊前街道界限  
山鹿市山鹿

第24回受賞 平成23年／応募数44点

- 132 高瀬本町通り界限  
玉名市高瀬
- 133 JRAウインズ八代  
八代市日奈久平成町
- 134 ケヤキ水源  
阿蘇郡小国町
- 135 花ひらくガーデンシティ 美咲野  
菊池郡大津町

第25回受賞 平成24年／応募数78点

- ★ 136 阿蘇くまもと空港国内線ターミナルビル  
上益城郡益城町
- 137 新水前寺駅地区交通結節点改善事業  
熊本市中央区白山～水前寺
- 138 中尾山公園  
水俣市長野
- 139 鍋ヶ滝  
阿蘇郡小国町
- 140 ツツジ咲く広瀬川河岸  
天草市本渡町

第26回受賞 平成25年／応募数59点

- ★ 141 さくら湯  
山鹿市山鹿
- ★ 142 中九州クボタ本社・物流センター  
菊池郡大津町
- 143 憩いの森公園  
菊池市泗水町
- 144 湯の児地区公園  
水俣市浜
- 145 球磨村 三ヶ浦地区  
球磨郡球磨村

第27回受賞 平成26年／応募数69点

- 146 宇土市網田焼の里資料館  
宇土市上網田町
- 147 左座家  
八代市泉町
- 148 轟泉自然公園界限  
宇土市宮庄町
- 149 嘉島町民会館  
上益城郡嘉島町

第28回受賞 平成27年／応募数61点

- ★ 150 肥後銀行 本店  
熊本市中央区練兵町
- ★ 151 山都町役場庁舎  
上益城郡山都町
- 152 赤松館  
葦北郡芦北町
- 153 郡浦の天神樟  
宇城市三角町
- 154 本田技研南通りの桜並木  
菊池郡大津町
- 155 天水のみかん山  
玉名市天水地区

第29回受賞 平成29年／応募数78点

- ★ 156 NHK熊本放送会館  
熊本市中央区花畑町
- 157 下通NSビル(COCOSA)  
熊本市中央区下通
- 30 158 阿蘇水掛の棚田  
阿蘇市山田
- 159 築地井手界限  
菊池市互付近
- 160 十万山公園  
天草市本渡町
- 161 菜の花カフェ  
阿蘇郡西原村
- 162 柿乃葉寿し本舗  
菊池郡大津町

第30回受賞 平成30年／応募数48点

- ★ 163 囲炉裏キューブLOOP及び  
大畑駅周辺景観活用促進事業  
人吉市大野町
- 164 天城橋(三角大矢野道路)  
上天草市大矢野町登立～宇城市三角町三角浦
- 165 天草花咲プロジェクト  
天草市内一円
- 166 トヨタカローラ熊本 東バイパス店  
熊本市東区下南部
- 167 押戸石の丘  
阿蘇郡南小国町大字中原地内

第31回受賞 令和元年／応募数61点

- ★ 168 美里フットパスのある風景  
美里町内全域
- 169 熊本県民テレビ社屋  
熊本市中央区大江
- 170 南阿蘇村買取型災害公営住宅馬立団地  
南阿蘇村大字立野
- 171 オモケンパーク | OMOKEN PARK  
熊本市中央区上通
- 172 地獄温泉清風荘 すずめの湯  
阿蘇郡南阿蘇村河陽

第32回受賞 令和2年／応募数47点

- 173 天草市複合施設こころす  
天草市浄南町
- 174 もやい住宅Mポート  
熊本市北区津浦町
- 175 おもやい市民花壇  
荒尾市大島町
- 176 半高山周辺の段々畑  
玉名郡玉東町原倉地内
- 177 r i c c a  
山鹿市方保田

第33回受賞 令和3年／応募数30点

- 178 熊本駅白川口駅前広場  
熊本市西区春日
- 179 大劇会館  
熊本市中央区手取本町
- 180 垂玉温泉 瀧日和  
阿蘇郡南阿蘇村河陽
- 181 NIPPONIA 甲佐 疏水の郷  
上益城郡甲佐町岩下
- 182 サクラマチスポンサー花壇  
熊本市中央区幸島町

第34回受賞 令和4年／応募数37点

- 183 醤油蔵  
熊本市西区小島
- 184 再春館ヒルトopp 第二空港線  
(県道36号)沿い法面緑化  
上益城郡益城町寺中
- 185 MINI熊本ショールーム  
菊池郡菊陽町光の森
- 186 『自然・伝統との共生』郷土料理  
青柳  
熊本市中央区下通
- 187 宗教法人真宗大谷派皆乗寺本堂  
および山門  
上益城郡益城町福原
- 188 通潤橋  
上益城郡山都町長原

第35回受賞 令和5年／応募数35点

- ★ 189 地域住民と野焼き支援ボランティアが守る  
「阿蘇の草原」  
阿蘇市小里
- 190 Shinsekai 下通GATE  
熊本市中央区手取本町
- 191 八代市庁舎  
八代市松江城町
- 192 青蓮寺阿弥陀堂及び青蓮寺古塔碑群  
球磨郡多良木町大字黒肥地
- 193 日光の棚田  
八代市坂本町鮎尾
- 194 産山村の扇棚田  
阿蘇郡産山村大字山鹿
- 195 ゆずの木 ねむの木 みずたまの木  
上益城郡山都町尾野尻
- 196 流水型ダムが彩る立野峡谷  
阿蘇郡南阿蘇村立野

# くまもと景観賞受賞作品位置図



189 地域住民と野焼き支援ボランティアが守る「阿蘇の草原」



撮影:Nacása & Partners Inc.  
190 Shinsekai 下通GATE



191 八代市庁舎



192 青蓮寺阿弥陀堂及び青蓮寺古塔碑群



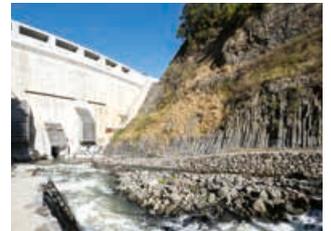
193 日光の棚田



194 産山村の扇棚田



195 ゆずの木 ねむの木 みずたまの木



196 流水型ダムが彩る立野峡谷



